

第 12 回議会報告会 報告書

地域名	関宮地区		
年月日	平成 27 年 4 月 22 日 (水)	会場名	関宮会館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 05 分
参加数	男 15 人	女 1 人	合計 16 人
班 長	田中久一	司会者	田中久一
報告者	荒田幹夫	書記	藤原敏憲
班員名	田中久一、荒田幹夫、寺田耕司、藤原敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①国民健康保険税が引き上げられ、今度は介護保険料が引き上げられる。八鹿病院に対して兵庫県から補助金が入っているが、その金で介護保険料を引き下げられないのか。</p> <p>②国保や公務員共済などが一本化になると聞かすが、どうなっているのか。</p> <p>③CATVが民間化になるが、テレビ大阪は映るのか。</p> <p>④これまでどおり、区内放送ができるのか。</p> <p>⑤個人番号カード制度が始まるが、個人情報登録されるなど、恐ろしいことだ。議会でも取り上げてほしい。</p> <p>⑥氷ノ山国際スキー場の整備をするとあるが、何をするのか。</p>	<p>①県の補助金は入っていない。国から八鹿病院関連の交付税が市に入っているが、その金を使うことはできない。介護保険料を引き下げるためには、市の一般会計から支出するしかない。</p> <p>②国保が平成 29 年度に県一本となる予定だが、公務員共済などと一本化することは決まっていない。</p> <p>③市として要請しているが、民間化になることで難しいと聞いている。</p> <p>④これまでと同様にできるが、区長宅からできるのかなど、詳細は後日報告する。</p> <p>⑤議会でも意見を出している。</p> <p>⑥指定管理委託時の協議の中で、施設等の整備を市がすることとしており、レストハウス・リフトなどの整備をする。</p>	
意見交換会での質疑	<p>①買い物難民が増える状況にある。地域の業者に光を当てる政策をしてほしい。</p> <p>②やぶ医者プロジェクトとは何か。</p> <p>③大谷診療所の医師確保はどうなっているか。</p> <p>④農業特区の現状はどうなっているか。</p> <p>⑤特区は企業中心で、必要な土地しか使わず耕作放棄地の解消にはならない。6次産業だけでなく、1・2次産業を活用してほしい。</p>	<p>①近くで買い物できない地域が増えており、市として移動販売車に対する支援策を講じている。</p> <p>②八鹿病院の医師確保のため、医大生に奨学金 1,000 万円を支援したり、女性医師が安心して働けるためのベビーシッター助成などである。</p> <p>③診療所を廃止しないために、医師確保に努力しているが、現在では決まっていない。</p> <p>④起業を予定している事業者は 13、そのうち 8 事業者は確定している。法人登記済は 4 社であり、もう少ししたら具体的になる見通しである。</p> <p>⑤養父市の農業を守っていくことは大事なことであり、努力していく。</p>	

その他 (提言など)	①市営住宅退去時、畳・ふすまの補修を個人負担させているが、営繕は市内業者にさせるよう指導してほしい。 ②関宮小学校を取り壊したが、跡地利用について要望書を提出している。地元として、公園的なものを考えているので、議会としても支援してほしい。	①当局に伝える。 ②ご意見としてお聞きした。
備考 (今後の改善点等) なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 27 年 4 月 30 日

報告者 1 班 班長 田中 久一 